

第3回

農の風景育成ワークショップ

2022.10.29.

鹿骨小学校

NPO 法人 urban design partners balloon

鈴木亮平

balloon

urban design partners -since 2009-

アイデアの整理

各班のアイデア&アクションのこれからに向けて

- ・ **少し将来**を意識する
- ・ **他のチームの動き**も意識する
 - ▷ 1チームの1つの取り組みでは一気には進まない
コツコツ進める取り組みが積み重なって、大きなアクションになる

ex. こども食堂

食育の視点での取り組み

- ▷ 農家からのB品の購入
 - 取りに行く
 - 地域での活用（他のこども食堂との連携）
 - = 担い手の側面からも効果的

ex. 看板でのPR

通学路・通勤路で見て興味を持つ

- じゃあどこで買えるんだろう？
- ▷ マルシェや移動販売を用意しておくことが重要

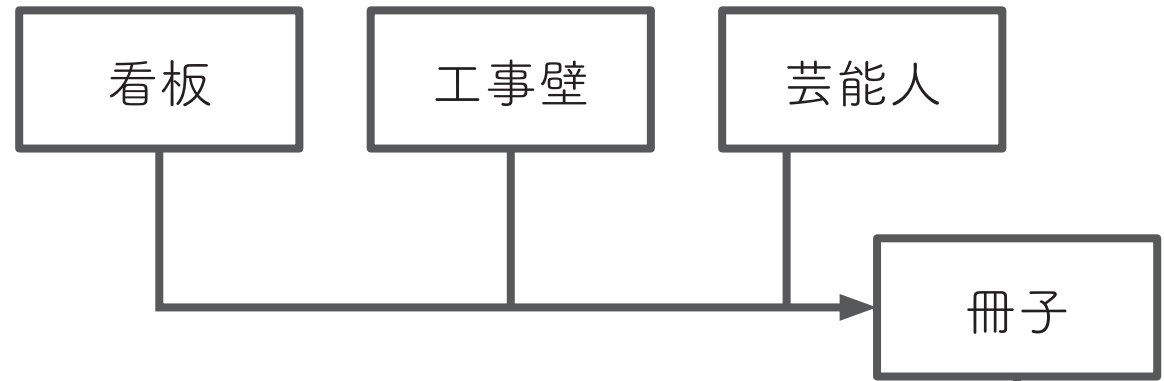
鹿骨の農の風景育成のための3つのステップ

暮らしの中でデザインする

STEP1

出会う・知る

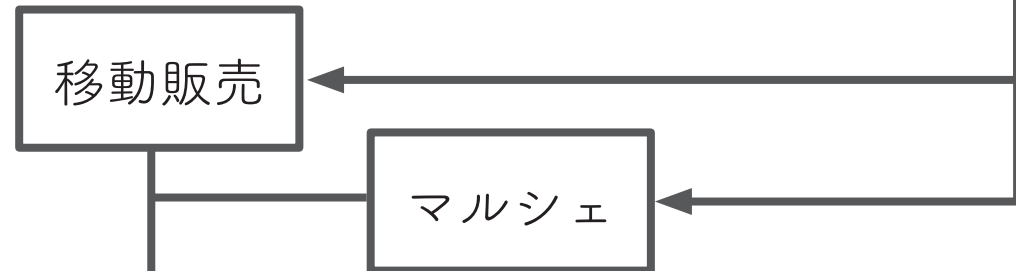
まず興味を持ってもらうための仕掛け
日常の暮らしの中で気づいてもらう



STEP2

食べる・買う

日常的に手に取ってもらう仕掛け
鹿骨の「農」を当たり前



STEP3

体験する・関わる

積極的に関われる仕掛け
「農」を守る一員に

